

## お客様 導入事例

**MILLIPORE  
SIGMA**



**55**

世界各地の製造拠点数

**100+**

物流センター数

**60,000+**

従業員数

**>  
300,000**

製品数

# ミリポアシグマとAMAが提携し、遠隔監査、品質管理、トレーニングを目的としたARの価値を向上

## ミリポアシグマのミッション

ミリポアシグマ (MilliporeSigma) は、ヘルスケア、ライフサイエンス、エレクトロニクスを主な事業とする世界有数のライフサイエンスおよびテクノロジー企業です。

サイエンスはミリポアシグマが行うすべての事業の中核であり、新しい研究や技術開発の原動力となっています。

ミリポアシグマは、日々多くの人々にポジティブな変化をもたらし、生活の向上に貢献しています。ゲノム編集技術の促進から難病の治療法の開発、インテリジェンスデバイスの実現まであらゆる分野に取り組んでいます。

## 新しい課題に対応する画期的なソリューション

ミリポアシグマがアシステッドリアリティ (AR) 技術に興味を持ったのは、新型コロナウイルス感染症が人々のモビリティに影響を与えるずっと以前でした。それでも、この緊急事態によって、企業組織全体が前例のない課題に直面し、技術的な解決策の必要性が急速に高まりました。

こうした中で、デジタルエクスペリエンス部門は、いくつかの遠隔協働作業プラットフォームを見直し、以下のような基準が考慮されました。

- **実装期間:** ミリポアシグマは、組織の支援に向けて迅速な対応が必要であり、即刻技術の導入を支援できるパートナーを探していました。
- **技術適合性:** 厳しい規制を受ける製造環境では、現場での技術利用に対する監視の目が厳しくなります。ソフトウェアおよびハードウェアプロバイダーが会社の要件に適合している必要がありました。
- **使いやすさ:** 移動制限のため、ミリポアシグマの従業員を直接指導することは困難でした。従業員にとって直感的で使いやすい技術を選ぶ必要がありました。

AMAのXpertEye Assisted Realityソフトウェアスイート (Lite、Essential、Advanced) が、遠隔監査、遠隔作業支援、ナレッジトランスファーなどミリポアシグマのさまざまなニーズに最も適したソリューションとして採用されました。

## XpertEyeがミリポアシグマにもたらしたメリットを簡単にご紹介

### ビジネス上のメリット

XpertEyeは、新型コロナウイルス感染症に伴うさまざまな制約がミリポアシグマ社の事業に及ぼす影響を最小限に抑え、以下の継続を可能にしました：

- 監査に関する規制要件および顧客要件への適合
- 重要な製品の販売および流通の維持
- 異なる施設間で知識を共有することにより製造能力を増強

### CSR関連のメリット

- 持続的な開発目標達成に向けたカーボンフットプリントの削減
- 従業員のワーク・ライフ・バランスの向上
- 出張費の削減

XpertEyeは、**実際の作業において使いやすく、安全なソリューション**によってミリポアシグマの期待に応え、社内外の関係者との効率的なコミュニケーションを可能にしています。



**1,000+**

世界各地のミリポアシグマのXpertEyeユーザー数



**60+**

XpertEyeの新規ユーザー数  
(1か月あたり平均)



**180+**

XpertEyeを使用した通話数  
(1か月あたり平均)

## さまざまな状況でARを活用

### 1. 遠隔作業による監査と品質管理

サプライヤー監査は厳しい規制に基づく厳密なプロセスに準じた業務で、通常は、4～5日間、担当者が現場に派遣されて直接行われるものです。XpertEyeを使用することで、品質管理チームは規制当局に今まで同様の情報を完全にリモートで提供することができます。

ミリポアシグマは、顧客による施設や製造プロセスの見学にXpertEye遠隔協働作業ソリューションを利用しています。顧客自身が、ポインター機能を利用してミリポアシグマに確認したい箇所を示し、説明を受けることができます。また、インターフェースから、写真の撮影や注釈の追加も可能で、さらに議論を深め、要件への適合の証拠を示すことが可能です。

### 2. 遠隔トレーニングとナレッジトランスファー

ミリポアシグマは、パンデミックの影響による異常なまでの需要の高まりに応えるため、製造能力を大幅に拡大する必要がありました。製造業務を世界各地の製造拠点に移せざるを得ませんでした。現地に赴いて直接トレーニングを行うことが非常に困難でした。ミリポアシグマは、知識豊富な従業員や専門家のグローバルネットワークを有しており、XpertEyeはそうした関係者間の円滑なコミュニケーションと専門知識の共有に貢献しました。

パンデミックの影響で、新入社員やサプライヤーの受け入れ、新規顧客に対するサポート提供の方法が変わりました。通常は、新入社員やサプライヤーに施設を案内し、会社がどのように機能しているかを直接見てもらいます。しかし現在では、現場の担当者がスマートグラス越しに見ているものを通じて、バーチャルに状況を説明します。このようにして、ミリポアシグマは、顧客と従業員に対して、透明性、および製造プロセスや設備に関する有益な情報の共有と明確な状況説明の責任を果たしているのです。

## 強力なプロジェクトフォローアップ

企業内に新しい技術を導入しようとする場合に極めて重要なのが、教育リソースです。ミリポアシグマの従業員も顧客も、新技術の採用には常に前向きですが、ARスマートグラスはこうしたツールに慣れていない人にとってはプレッシャーになりかねません。そこで、AMAは段階的なデジタルトランスフォーメーションのためのアプローチを提案しました。

AMAは、強力なプロジェクトフォローアップの一環として文書形式の指導書、Eラーニング、ビデオなどのトレーニングツールを提供し、専門家とのリアルタイムのやり取りを可能にしました。これにより、XpertEyeの効率的な使用方法をユーザーに示し、導入プロセスを加速させることができました。

ミリポアシグマからは、XpertEyeの機能や能力について、定期的なフィードバックを受けています。こうした継続的なフィードバックループを通じて、AMAは製品の使用状況やバグ、新機能の提案などについて、よりよく把握することができます。こうした関係が双方に有利な強力かつ長期的なパートナーシップの基盤となることは間違いありません。

“



AMAは、ミリポアシグマによるアシステッドリアリティ技術の導入・利用における素晴らしいパートナーとなりました。これからAR技術を導入しようとするすべての企業に、パートナーとして是非お勧めしたいです。

ジェレミー・ベネディック、ミリポアシグマ社デジタルプロダクトエクスペリエンスマネージャー

”

